

令和5年度 通学路における危険箇所状況一覧

番号	学校名	危険箇所	通学路の状況	対策内容	実施主体
No.1	梶原小学校	町道梶原野越線 (りき商店前)	道路幅員が狭く、朝夕に通学時間帯には通勤する車も多い。 児童は狭い路肩を通過して登校しており、直近を車両が通過するなど、危険な状況が認められる。	児童への安全教育	梶原小学校
				住民への周知啓発	教育委員会
No.2	梶原小学校	国道197号線 (高知高陵交通前)	須崎方面からの道が下り坂になっているため、スピードを出している車が多い。カーブで車からの視界が悪く、横断歩道に気付きにくい。	PTAでの交通安全立哨	梶原小学校
				下り坂開始箇所へ減速線の追加	須崎土木事務所
No.3	梶原小学校	国道197号線 (日浦橋付近)	小学校へ通う児童の家があり、バス停に行くまでに横断歩道のない国道を横切る必要がある。	飛び出し坊や等の注意喚起を設置	総務課